

Governor's Monthly Letter

To Club Presidents and Secretaries

Rotary International District 2550 (Tochigi, Japan)

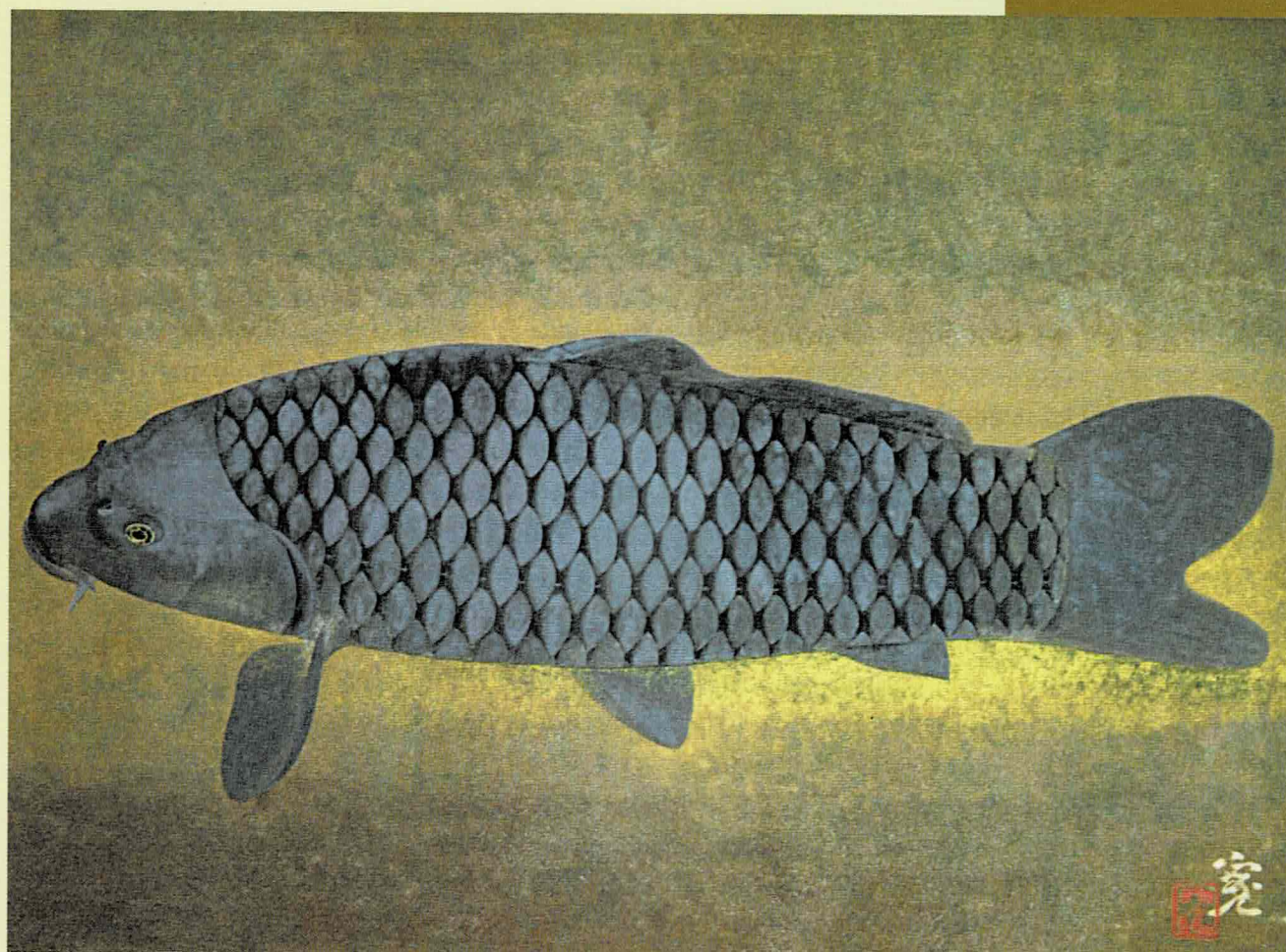
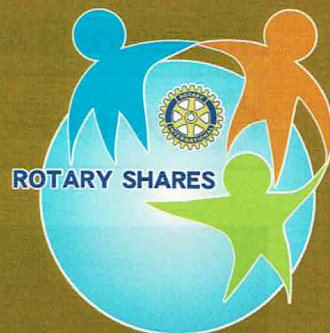
RI会長 ウィルフリッドJ.ウィルキンソン

ガバナー 近藤 隆 亮

2007~2008年度

国際ロータリーテーマ **ROTARY SHARES**

ロータリーは分かちあいの心



米陀 寛 題名[鯉]

目次

- | | |
|------------------------|------------------------|
| P. 1 近藤ガバナーメッセージ | P.10 国際ロータリー日本事務局 |
| P. 2 新世代プロジェクト委員長報告 | P.11 第2550地区 新入会員 |
| P. 3 インターアクトクラブ海外研修 | P.13 物故会員、文庫通信 |
| P. 5 クラブ奉仕委員長報告 | ロータリーの綱領 |
| P. 6 公式訪問だより | P.14 2007~08年 地区主要行事予定 |
| P. 9 クラブの会長と幹事のための情報資料 | |

9月:新世代のための
月間

今月のロータリーレート
1米ドル=116円



国際ロータリー第2550地区ガバナー事務所
〒320-0802 栃木県宇都宮市江野町1番12号 栃木実業ビル2階
TEL 028-651-2550 FAX 028-651-2551
E-mail : k2550@lemon.plala.or.jp

2007.9
No.3



“新世代に奉仕しよう”



国際ロータリー第2550地区
2007-2008年度ガバナー

近藤 隆 亮 (宇都宮RC)

ロータリーの歴史を考察する場合、皆さんがまず手にされる最も身近な書物の一つがハロルド T. トーマスによる「Rotary Mosaic」でしょう。この「ROTARY MOSAIC」の中に、ロータリーが成年に達し、ロータリーの哲学、方針、およびプログラムの性格を決定した最も重要なステートメントとして、1923年の国際大会での決議23-34（ロータリー章典 2007年6月 8.040.1）が取り上げられております。

ご既承の通り、決議23-34には、ロータリーの奉仕の哲学としての「超我の奉仕 (Service Above Self)」及び奉仕の実践倫理原則としての「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる (He profits most who serves best)」を初め、「奉仕するものは活動しなければならない」とも記されています。又、ロータリー・クラブ、国際ロータリー (RI) の位置付け、奉仕活動の原則等、我々ロータリアンの行動原理が明快に成文化されております。

さて、「ROTARY MOSAIC」によれば、この1923年の大会は、二つのテーマ、即ち、「ビジネスの方法」と「青少年奉仕」を中心に編成されたとの事であります。そして、大会での討議の結果、「少年奉仕委員会は、少年が将来ロータリーの倫理と原理をその生涯の成功の基礎と心得る市民になるようにこれを育て上げるようなプログラムのために、もっぱらその精力と努力を傾倒しなければならない」と決議して居ります。

爾来、ロータリーは、青少年に対する奉仕活動を、ロータリー活動の重要な活動項目の一つと位置付け、四大奉仕部門すべてにおいて、次世代を担う「新世代 (New Generations)」(年齢30歳迄) に関するプログラムを「新世代奉仕プログラム」として位置付け、積極的に鼓舞推進してきました。

従って、「新世代奉仕プログラム」には、数多くの分野・方向があります。その中のいくつかは、国際ロータリーにより、現在、常設プログラム (Rotary Structured Programs) と分類され、RIの規定した「指針 (guideline)」と「枠組 (framework)」の下で、地区及びクラブにより積極的に推進されることが期待されております。「インターアクト」、「ローターアクト」、「RYLA」、「青少年交換」はRIの常設プログラムと位置付けられて居ります。

2007-08年度、当地区各クラブにおかれましても、上記常設プログラムに加え、新世代関連の、クラブ独自プログラムを積極的に推進されることを期待致して居ります。

当地区は、RI意向をも勘案し、これらプログラムを健全且つ安全に推進する為、本年2月1日付にて、地区に「危機管理委員会」を設置した事、ご承知の通りです。

各クラブに於いて、上記地区の「危機管理委員会」を積極的に活用し、独自及びRI常設プログラムを健全且つ成功裏に遂行されることを期待・祈念致します。



新世代プロジェクトセミナーを終えて



地区新世代プロジェクト委員長

川 名 悟 (宇都宮90RC)

去る、7月29日宇都宮東武ホテルグランデを会場に、新世代プロジェクトセミナーを開催し、近藤 隆亮ガバナーご臨席の元、各クラブ委員長、地区委員総勢71名にお集まり頂きました。

午前中は、栃木県警察本部少年課長 荒山 秀夫氏並びに栃木県教育研究所 相談部長 丸山 隆氏による講演会を催しました。

『青少年の現状と対策』と題された荒山氏の講演では、“本県の青少年の現状は改善され良くなって来ている”とのこと、青少年育成に関わる一員として大変喜ばしく聞きました。

続く丸山氏の講演では『心を育むために』という演題の元に、「子供たちの心を育むためにはどうしたら良いか、それには親が家庭にて子供と接する時間を大切にしなければならない」という日本の典型的な父親族には少々耳の痛い話から始まりました。心を育むためには、無論叱りもするが、その後のフォローが大切との事で、子供たちが何か良くない行為を行った際、何故そのような行動をとったかについて検証する事が必要であるという事、そして、そのような事例についての心暖まるエピソードが披露されました。

「ある学校での出来事、悪ガキ3人、崇拜するアイドルの葬儀に参加するため、学校をサボる事を計画、2人目まで仮病を使うなど難なく担任をごまかせたものの3人目でアウト、大目玉を食らう事に・・・が、担任の“何故、そんな事をしたのか”の問いに事情を述べる生徒、彼らの心情を理解した担任の計らいで、学校で3人にアイドルを偲ぶ場を設け、弔ったというのです。それ以来、その先生に対しては、生徒のみならず、保護者からも感謝され、生徒は先生を慕い敬うようになり、大人の示した理解によって良い方向に進んだという事例でした。」

午後の分科会では各委員会の現状並びに今後の事業についての報告がありました。

青少年育成委員会では、現在印刷を進めているロータリアン講師派遣、職場体験受入れ事業所リストの活用について、また、5月に開催された全国青少年育成委員会議についての報告、ローターアクト委員会からは、さらなる活性化への協力並びに県北地区でのローターアクトクラブ設立についての件、インターアクト委員会からは7月24日～28日に行われたタイでのインターアクト研修旅行の報告、ライラ委員会からは、11月2日～4日に行われるライラセミナーへの参加者募集の件が報告され、各委員会とも他委員会とも連携の上、青少年の健やかな成長に寄与して行く事を再確認して、1日のスケジュールを終えました。



海外研修旅行は観光旅行か？

——インターアフター達の奉仕活動——



地区インターアクト委員会
委員長

岡川 光 佑 (宇都宮西RC)

インターアクトクラブの海外研修旅行は単なる観光旅行ではないか、と言われていたようですが、その原因はなぜか考えました。

一つには結果報告があまりなされてなく、そのため十分理解されていないからなのだと思います。

インターアクトクラブの提唱クラブには研修旅行に参加した生徒から報告を聞く機会があるでしょう。しかし提唱していないクラブにとってはその機会が全くありません。そのようなクラブにとっては、インターアクトクラブの置かれている位置、活動、目的等についても理解出来ていない、と言えるでしょう。

県内でインターアクトクラブは12校ありますが、足利RCと足利東RCはそれぞれ2校提唱しておりますので、結果的には50クラブ中、40クラブがインターアクトクラブと直接の係わりがありません。

そこで今回行われたインターアクトクラブの海外研修旅行について具体的な活動と行動を報告しますので、ご理解頂きたいと思います。

インターアクトクラブの海外研修の目的は何か、と言いますと奉仕活動を行うこと、国際交流と親睦、国際理解を目指すものでなければなりません。

7月24日(火)より28日(土)の5日間、今年はタイ国に出掛けました。

インターアクター20名、インターアクトクラブの顧問の先生4名、クラブにおける担当及び地区委員8名のロータリアン合計32名の団体です。

まずは「空飛ぶ車椅子の輸送ボランティア」に挑戦しました。「空飛ぶ車椅子の輸送ボランティア」とはどのようなものか説明しますと、海外旅行に出掛ける際には手荷物のほか機内に持ち込める品物の重量は20kg以内であれば無料であり、それ以上の場合には超過料金がとられます。

個人の持ち込みを出来るだけ少なくして、20kgに満たない部分で車椅子を無料で運搬しようとするものです。



老人福祉施設 BAN BANG KHAЕ に於ける記念写真



今回輸送した車椅子は栃木工業高等学校の生徒が不要となった車椅子を集め、使用できるまでに修理したものを3台、同じく真岡工業高等学校から4台、その他全国各校より10台合計17台を輸送したのです。

成田空港に届けてある車椅子を引き取り、乗ろうとする航空会社のチェックインカウンターに運び、荷物として預けるのです。

誰にでもできる非常に簡単なことなのです。ところがです。

非常に簡単なことであっても、必要なことであり、仕事をなしえたときの喜びは非常に大きなものなのです。

今回の「空飛ぶ車椅子の輸送ボランティア」について考えて見ましょう。

1. 全国から不要となった車椅子を集める。
- ↓
2. 車椅子を修理して使えるようにする。
- ↓
3. 修理した車椅子を成田空港に輸送する。
- ↓
4. 輸送されてきた車椅子を預かる。
- ↓
5. 預けられた車椅子を引き取る。
- ↓
6. 航空会社のチェックインカウンターに預ける。
- ↓
7. 航空会社が輸送する。
- ↓
8. 航空会社より引き取る。
(ターンテーブルより取り降ろす。)
- ↓
9. 空港より届け先まで輸送する。



空港事務所より車椅子を引き取り、航空会社のチェックインカウンターに運ぶ。



スワンナプーム国際空港にて航空会社より受け取った車椅子をバスに積み込む。

以上の過程を通して「車椅子の贈呈ボランティア」が完了するのです。

一つ一つの工程のどこが無くてもこのプロジェクトは完成しないし、おのおのボランティアが密接につながり、そのうちどここのところが欠けても全体としては無になってしまうのである。

「空飛ぶ車椅子の輸送ボランティア」では5. 6. 8. 9.の工程に携わったのでした。理屈ではなく実行することが大切なのである。

1. 2.には栃木県内の栃木工業高等学校の生徒や、真岡工業高等学校の生徒が、携わり汗水流したのである。特に栃木工業高等学校にはインターアクトクラブがあり、クラブ会員が奉仕活動を行っていたのである。



バスから車椅子を取り降ろして老人福祉施設 BAN BANG KHAIE に移動する。



クラブ奉仕研究会 および 雑誌委員長研修セミナー



地区クラブ奉仕委員長

亀田 清 (田沼RC)

クラブ奉仕研究会および雑誌委員長研修セミナーが、8月5日(日)宇都宮グランドホテルにて開催されました。

当日は、近藤ガバナー・羽石エレクトを始め多くのご来賓、地区内50クラブのクラブ奉仕委員長、情報、広報、雑誌、会員組織、ロータリー家族の各委員長280名に、ご出席頂き開催することが出来ました。

クラブ奉仕委員長及び亀和田諮問委員の挨拶に続き、近藤ガバナーより本年度のテーマ「重点活動による会員増強」「地域内活動の情報広報の全会員の共有化」等が述べられ、鈴木地区活性化委員長よりテキスト、プロジェクターを使用して「クラブ奉仕について」又ロータリーの友編集長、二神典子氏の「ロータリーの友について」のご講演を頂き、その後4会場に場所を移し部門別討議に入りました。

第一部門別では、増岡迪子委員長をリーダーに、近藤ガバナー、板橋敏雄国際ロータリー会員増強会員維持委員、ガバナー補佐同席のもと2550地区の会員増強、退会防止等討論、意見交換、グループ別討論を行い本年度の会員増強への力強い取り組み確認が出来ました。

第二部門別では、斉藤・伴両氏のロータリーの友地区委員、遠藤幸一地区広報委員長がリーダーとして、二神ロータリーの友編集長のロータリーの友への投稿、著作権問題、又下野新聞小山支局長 磯辺氏による、マスコミとロータリー諸事業、地域社会における広報活動を中心に40分にわたりご講演を頂き、広報活動の重要性を認識いたしました。

第三部門別では、半田パストガバナー、梁島情報委員長が中心となり、規定審議会報告、RI情報、地区情報、ホームページ作成等の意見交換を交え会員の情報の共通認識が活動の原点であることを実感いたしました。

第四部門別では、ロータリー家族委員会、高木敏子委員長をリーダーに、クラブ内の親睦、記念事業、交流慰問等資料を中心に意見交換討論を行い会員の意思疎通をはかる上での親睦、新入会員へのクラブ全体の歓迎意識や理解向上のための、委員会の重要性を改めて考えさせられました。

又ライラの中田委員長より本年度の事業計画クラブ参加への協力要請がありました。

本研究会は担当地区委員の積極的なクラブへの卓話活動および会員増強の推進を充分理解していただき実りのある会であった事を報告いたします。

以上



栃木西

ロータリークラブ公式訪問

■7月12日(木曜日)

■会場：ホテルサンルートプラザ栃木



第6グループ・ガバナー補佐

松本 欣也



7月12日木曜日に落合雅夫前年度ガバナー、小島保夫会長、若菜秀夫幹事、石崎功一副会長、藤沼康雄副幹事などの会員の出迎えを受け、第1回近藤隆亮ガバナー公式訪問がスタートいたしました。まず会長・幹事懇談会が開かれ、小島会長よりガバナー輩出の翌年で会員がお疲れであるが、今年度のテーマ「魅力あるロータリークラブ」を求め年間気を緩めないように、そして会員増強に力を注いでいくとのお話を頂きました。

その後メンバー歓迎の拍手の中、例会上に入場、会長の力強い歓迎の挨拶を頂き、近藤ガバナーより昨年度落合ガバナー輩出、地区大会の開催などのねぎらいの挨拶、そして今年度RIのテーマ「ロータリーは分かち合いの心」の細やかな説明、地区とクラブとの位置付け、役割などの密接な関係の重要性を説かれました。クラブ協議会では全委員会の事業計画の発表があり、それぞれ各委員会に近藤ガバナーよりコメントされました。中でも県立栃木工業高校インターアクトクラブが長年に亘り国際ボランティア活動(タイ)に対して支援されている事に感動を覚え、さすが昭和39年創立、43年の歴史ある栃木西ロータリークラブであると痛感させられました。

小山北

ロータリークラブ公式訪問

■7月18日(水曜日)10:30~15:00

■会場：和田屋新館



第5グループ・ガバナー補佐

神山 宜久



この時期にガバナー公式訪問を快く受けてくれた小山北RCの諸兄の勇気に敬意を表すると共に喝采を送りたいと思います。ガバナーの気心も知れず、どんな協議会になるか他クラブの注目の的でした。ガバナー補佐の私としてはリラックスした雰囲気の中で仲間同士の情報交換の場にしたいのですが、チェックする側・される側の硬い雰囲気の中で会長幹事協議会が始まってしまいました(残念!)。1時間半の話し合いの中ではお互いに気心も知れ、和気藹々の中で話題が途切れることもなく中身の濃い協議会を持つことができました(良かった!)。クラブ協議会も似たような雰囲気で流れたように思えます。

今、ロータリーは一つの変化点の中に居るような気がします。DLPが導入され、CLPをクラブが導入し、プログラムが十分理解できないままで先行きの不安を皆が抱いているのではないのでしょうか。奉仕最優秀クラブである小山北RCも今期からCLPを導入しました。ガバナーの説明にも熱が入っていましたのでクラブ運営の方法が再確認できたらと思います。

終始一貫して

- 1、自ずと人が集まって来るような魅力あるロータリーにしたい。
- 2、RIのルールの中で自由な発想で活発な活動を展開したい。



3、ロータリーの原点に戻って、ロータリーとは何か、奉仕とは何かを皆で考えたい。ということの基本の柱にした話し合いになりました。十分実りはあったと思います。この結果がどう生きてくるか楽しみです。私の方が勉強させていただきました。小山北RCの皆様本当に有難うございました。やっぱりロータリーは楽しい！

鹿沼中央 ロータリークラブ公式訪問

■7月24日(火曜日)
■会場：ヤオハン本社 3階



第7グループ・ガバナー補佐

馬場清市



第7グループでは最初の近藤ガバナーの公式訪問で、昨日までの梅雨空がどこに行ってしまったのか、朝から夏空で気温は上がっており、黒川会長、片柳幹事、赤井会長エレクト、木澤クラブ奉仕委員長、八木パスト会長に御迎えを受けまして、なごやかな雰囲気の中で近藤ガバナーとの懇談会に入りました。黒川会長よりクラブの本年度の重点活動、目標に関して報告がなされました。

社会奉仕委員会の活動、広報委員会の活動、クラブの問題点等に関して質問がなされ、その件に関して、近藤ガバナーより実例に基づいた説明が有り勉強になりました。

又、鹿沼中央ロータリークラブは1990年創立、会員30名、平均年齢52歳と云う活動力のある若いクラブであり、今後が期待されるクラブと思われました。

ガバナーとの懇談会の後、クラブ全員による拍手にて歓迎を受け、クラブ例会、クラブ協議会に進行、各委員会の委員長により、今年度の事業計画等の説明がなされ、その中でもガバナーより指導があり、和やかな中で進行がなされました。特に、会員増強の必要性を話され、会員増強に実績を作られた会員には特別なバッジを贈呈をすると云う事を話していただきました。また、クラブ週報も写真を多く取り入れ、カラー印刷で出来ており素晴らしいと思われました。今年度に入り第4週目のガバナー公式訪問で、黒川会長始め役員そして会員の方々には大変忙しい思いをしたと思ひ感謝を申し上げまして、予定の時間で閉会となり、御見送りを頂きました。

足利 ロータリークラブ公式訪問

■7月27日(金曜日)
■会場：蓮岱館



第8グループ・ガバナー補佐

板橋博



10時30分、近藤ガバナーをお迎えして公式訪問が始まりました。

飯島会長より現況についての説明と、創立55年目という歴史の中で、諸先輩の絶える事無くクラブを継続された業績についての話がありました。

懇談会は、近藤ガバナーから本年度のテーマ「ロータリーは分かちあいの心」についての話から始まり、質疑応答が行われ12時20分頃終了しました。

12時30分より例会が始まり飯島会長の歓迎挨拶、栗田幹事の報告、各委員会の報告に続き近藤ガバナー



公式訪問だより

の卓話がありました。色々な話の中で主に話されたのがロータリーの魅力、会員増強でした。卓話終了後記念撮影が行われました。

その後別室にてクラブ協議会が開かれ、飯島会長が進行役を担当し会議が進められました。クラブ奉仕委員会より始まり、14の委員会から活動方針、事業計画、予算について説明があり、その後委員会毎の質疑応答が行われました。

予定時間を30分オーバーする中身の濃い協議会で、伝統を持つ重みのあるクラブと感じました。

壬生 ロータリークラブ公式訪問

- 8月8日(水曜日)
- 会場：星の宮カントリークラブ



第6グループ・ガバナー補佐

松本 欣也



壬生ロータリークラブの例会場はゴルフ場のため、大変明るくすがすがしい景色に囲まれメンバーにとって楽しい気分になり、出席したくなるようなすばらしい例会場、と最初に感じました。そんな例会場で公式訪問が行われ、午前中の近藤ガバナーとの懇談会では茂木会長より、幹事を2年続けて経験したため多少なりともロータリーについて理解しているが、今年度は会員増強を目標に掲げていくと心強いお話がありました。例会では近藤ガバナーより新会員にロータリーバッジを胸に、紹介者には新会員推薦ピンを贈呈されました。クラブ協議会では、瀬下職業奉仕委員長が最近ロータリーのバッジを汚す事件があるが、ロータリー精神、職業倫理をもう一度考えロータリアンの品位UP、4つのテストを念頭に入れ、ロータリーは職業奉仕が看板であると説明されました。又地域在住外国人との交流会をスライドにて説明、ロータリーは実践してこそ始めてロータリー活動・奉仕であるとの話があり、会員皆が高い見識を持ち活動しているクラブであると感じ取った公式訪問でした。

鹿沼東 ロータリークラブ公式訪問

- 8月22日(水曜日)
- 会場：鹿沼商工会議所



第7グループ・ガバナー補佐

馬場 清市



8月22日(水)、第7グループでは、2番目の、近藤ガバナー公式訪問となる。午前10時30分より、鹿沼東RCの吉村会長、手井幹事、福田副会長、谷原副幹事の参加により、懇談会を行い、和やかな内にも、中味のある懇談が行なわれました。その後12時30分より、クラブ例会が行なわれ、その中で、カナダからの交換留学生のミス、ミシオス・オリビアの紹介がなされ、自己紹介で「ヨロシク、オネガイシマス」の言葉で例会場の空気が笑った様でした。近藤ガバナー卓話では“ロータリーとは”について説明があり、会員の皆様は、改めて勉強になったのではと思いました。

その後、クラブ協議会に入り各委員長より、報告、説明が行なわれ、その内容は、非常に豊富で内容が有り感心を致しました。去年、創立40周年を迎えたクラブだけに、その実力と行動力は、今後も期待出来るクラブと思いながら、公式訪問を終了しました。



クラブ・地区支援担当(日本事務局奉仕室)職員がロータリーの窓口であることをご存知でしょうか。
当担当職員は、ロータリーに関するご質問にお答えし、クラブ選挙、定款規定、クラブ運営、RI理事会の方針といった内容について助言を提供いたします。

これからの1年間、クラブを指導し、支援していくにあたり、以下の重要なウェブサイト(リンク)が役立ちます。

- ・ <http://www.rotary.org/applications/CDAreps/japanese/index.html>から、クラブ・地区支援担当職員の名前と連絡先を検索することができます(現在、検索結果は英語)。
また、日本事務局内の各部署の職務内容および担当者の連絡先情報も併せてご参照ください。
- ・ http://www.rotary.org/languages/japanese/newsroom/downloadcenter/club_pres_sec_resources_ja.pdfにクラブ会長とクラブ幹事用の役立つ資料リストが掲載されています。
- ・ 「会員アクセスページ」を利用して、クラブの会員記録の変更、ロータリー財団の各種報告書の参照、クラブの人頭分担金の支払い、次期クラブ役員を報告を行なうことができます。詳細な説明と役立つヒントは、<https://riweb.rotaryintl.org/ja/faq.asp>をご参照ください。
- ・ <http://www.rotary.org/languages/japanese/newsroom/downloadcenter/019ja.pdf>でクラブのための出版物、視聴覚資料、ソフトウェア、書式、用紙類をお探しください。
- ・ RIとロータリー財団の各種締切期日をはじめ、クラブや地区の運営や行事に関する事項が月ごとに記載された、クラブ会長とクラブ会長エレクトのための年間予定表、「クラブ会長のための月間チェックリスト」は http://www.rotary.org/languages/japanese/newsroom/downloadcenter/pres_checklist_ja.pdfをご覧ください。
- ・ クラブ・リーダーシップ・プランは、実際のロータリー・クラブのベストプラクティス(最善の実践方法)に基づく長期計画の手段です：<http://www.rotary.org/languages/japanese/support/clubplan.html>
- ・ 最新の「ロータリー章典」の邦訳版をダウンロードすることができます。
http://www.rotary.org/languages/japanese/newsroom/downloadcenter/code_ja.pdf
- ・ クラブ・地区支援担当職員の名前と連絡先をご確認ください(検索結果は英語)。
また、日本事務局内の各部署の職務内容および担当者の連絡先情報も併せてご参照ください。
- ・ クラブ会長およびクラブ幹事用の役立つ資料のリストを印刷する。
- ・ 「会員アクセスページ」を利用して、オンラインでクラブの会員記録の変更、ロータリー財団の各種報告書の参照、クラブの人頭分担金の支払い、次期クラブ役員を報告を行なうことができます。
- ・ 視聴覚資料、ソフトウェア、書式、用紙類などクラブ用の出版物を調べる。
- ・ クラブ会長のための月間チェックリストは、RIとロータリー財団の各種締切期日をはじめ、クラブや地区の運営や行事に関する事項が月ごとに記載された、クラブ会長とクラブ会長エレクトのための年間予定表です。
- ・ クラブ・リーダーシップ・プランは、実際のロータリー・クラブのベストプラクティス(最善の実践方法)に基づく長期計画の手段です。
- ・ 最新の「ロータリー章典」の邦訳版をダウンロードすることができます。
RI日本事務局職員一同、皆さまのお手伝いをし、クラブの奉仕活動を支援させていただけることを楽しみにしております。RIからの援助が必要な場合は、いつでも、当奉仕室あるいは下記担当部署までお気軽にご連絡ください。

国際ロータリー日本事務局

奉仕室長 大木 光男

〒115-0045

東京都北区赤羽2-51-3、NS3ビル1階

奉仕室：電話 03-3903-3161 経理室：電話 03-3903-3183

財団室：電話 03-3903-3192 資料室：電話 03-3903-3194

ファックス番号は各室共通：03-3903-3781



郵便宛先： 〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル1階	業務時間 月-金 9:00-17:00
--	------------------------

事務局 長	大島 四郎
-------	-------

奉仕室 電話：03-3903-3161 ファクシミリ：03-3903-3781

室 長	大木 光男	Mitsuo.Oki@rotary.org
	臼 杵 大輔	Daisuke.Usuki@rotary.org
	長 野 衣 里	Eri.Nagano@rotary.org

- ・新クラブの加盟(ロータリー・クラブ、ローターアクト、インターアクト、ロータリー地域社会共同隊)
- ・クラブの名称・所在地域の変更の申請
- ・会員アクセスページに関する問い合わせ
- ・クラブ創立記念の認証(例、50周年、75周年)
- ・ロータリー奉仕50周年を達成したロータリアンの表彰状(要請により作成)
- ・手続きおよび定款規定についての地区ガバナー、クラブおよびロータリアンに対する助言
- ・世界本部との連絡にあたり地区ガバナー、クラブおよびロータリアンを支援
- ・クラブの最近の記録および史料記録を維持

財団室 電話：03-3903-3192 ファクシミリ：03-3903-3781

室 長	片岡 暎子	Teruko.Kataoka@rotary.org
	清 水 優 季	Yuki.Shimizu@rotary.org
	山 本 律 子	Ritsuko.Yamamoto@rotary.org
	長 渕 孝 久	Takahisa.Nagabuchi@rotary.org

- ・寄付の認証
- ・各種申請書(奨学金、マッチング・グラント、個人向け補助金など)の受理
- ・税制上の優遇措置の手続
- ・地区補助金の申込、最終報告の受理
- ・財団プログラムの説明
- ・財団資料(セミナー・ハンドブック)の作成

経理室 電話：03-3903-3183 ファクシミリ：03-3903-3781

室 長	斎 藤 愛 子	Aiko.Saito@rotary.org
	藤 野 公三子	Kumiko.Fujino@rotary.org

- ・国際ロータリーに対する人頭分担金の徴収とその他の支払い
- ・クラブおよび地区からの次の事項に関する問い合わせについての回答
 - 半期報告書
 - クラブ送金および未払い金
 - 加盟終結処分の後で支払いが行われたことによる復帰
- ・ロータリー財団寄付の領収書の発行

資料室 電話：03-3903-3194 ファクシミリ：03-3903-3781

コーディネーター	森 智 洋	Tomohiro.Mori@rotary.org
	縄 田 怜	Satoru.Nawata@rotary.org

- ・国際ロータリーの文献、ビデオのご注文ならびに問い合わせ



たけ い かず ひろ
武井 一 浩
 (大田原RC)
 東京電力(株) 栃木北支社
 支社長
 入会年月日 平成19年7月1日



こ にし くみこ
小西 久美子
 (大田原RC)
 小西酒店
 入会年月日 平成19年7月5日

Rotary ロータリアンとしての自覚を持ち社
 会貢献に勤めます。
 よろしくお願致します。



みや ぎき いく こ
宮崎 征子
 (大田原RC)
 日本健康産業(株)
 乃木温泉ホテル 総支配人
 入会年月日 平成19年7月12日

Rotary 矢板やしおRC~矢板RCで11年間、
 今度大田原RCに入会しました。
 よろしくお願致します。



さくら い もと お
櫻井 基雄
 (宇都宮東RC)
 (株)資産管理協会
 代表取締役 社長
 入会年月日 平成19年7月3日



きく ち まさ ゆき
菊地 正幸
 (宇都宮東RC)
 宇都宮酒造(株)
 代表取締役
 入会年月日 平成19年7月3日

Rotary 偉大なる諸先輩に囲まれ、感激いた
 しております。
 よろしくお願いたします。



むら やま しげる
村山 茂
 (黒磯RC)
 黒磯観光タクシー(株)
 代表取締役 社長
 入会年月日 平成19年7月4日

Rotary 皆様のご指導を頂きながら一生懸命
 頑張っておりますので宜しくお願
 致します。



佐 藤 隆
 (黒磯RC)
 大田原信用金庫 黒磯支店
 支店長
 入会年月日 平成19年7月11日

Rotary 初めてロータリーに入会しました。宜
 しくお願致します。



とみ た ゆき お
富田 幸雄
 (黒磯RC)
 りんどう湖ロイヤルホテル
 支配人
 入会年月日 平成19年7月2日

Rotary 皆様に教えて頂きながら、黒磯の地
 になじんで行きたいと思ひます。



ふか まち あきら
深町 彰
 (黒磯RC)
 医療法人 社団萌彰会
 那須脳神経外科病院 理事長・院長
 入会年月日 平成19年7月2日

Rotary 医師として40年です。今後は医療外
 の分野の方々とも御厚誼を期待して
 います。



いな がき よし あき
稲垣 宜昭
 (宇都宮西RC)
 東京電力(株) 栃木支店
 宇都宮支社長
 入会年月日 平成19年7月26日

Rotary いつも笑顔でがんばります。



たか むら かず あき
高村 一 昭
 (宇都宮西RC)
 (有)メディコシステムズ
 代表取締役
 入会年月日 平成19年7月26日



さ とう のぶ ひと
佐藤 宣人
 (氏家RC)
 (有)誠タクシー
 専務取締役
 入会年月日 平成19年7月5日



かさ はら じゅん
笠原 純
 (宇都宮RC)
 日本通運(株) 宇都宮支店
 支店長
 入会年月日 平成19年5月31日



かり た やす じ
菊田 恭治
 (宇都宮RC)
 大和証券(株) 宇都宮支店
 支店長
 入会年月日 平成19年6月19日



く どう たつ あき
工藤 辰明
 (宇都宮RC)
 清水建設(株) 関東支店
 栃木営業所 営業所長
 入会年月日 平成19年7月3日




くに もと たかし
國元 卓
 (宇都宮RC)
 日本生命保険相互会社 宇都宮支社
 支社長
 入会年月日 平成19年7月18日



たか すぎ えつ じ
高杉 悦治
 (宇都宮RC)
 鹿島建設(株) 関東支店
 栃木営業所 所長
 入会年月日 平成19年7月31日



つる み ひろし
鶴見 博
 (高根沢RC)
 (有)鶴見設備工業
 代表取締役
 入会年月日 平成19年7月


 この度、RC会員として入会しました。皆様のご指導を宜しくお願い致します。



さわ 畑 宏 之
澤畑 宏之
 (高根沢RC)
 (有)澤畑石材
 専務取締役
 入会年月日 平成19年7月25日



た さき てる ゆき
田崎 照之
 (高根沢RC)
 (有)田崎建設工業
 入会年月日 平成19年7月


 阿久井社長の紹介で入会しました。何もわかりませんが、頑張ります。



すぎ もと まさ ひこ
杉本 雅彦
 (高根沢RC)
 (株)栃木銀行 宝積寺支店
 支店長
 入会年月日 平成19年7月



むろ い やす ひこ
室井 保彦
 (高根沢RC)
 東雲ゴルフクラブ
 支配人代理
 入会年月日 平成19年7月18日


 「ロータリーは分かちあいの心」を明確にし、実践して参ります。



わた なべ ひで き
渡邊 英喜
 (壬生RC)
 (株)PK ONE 通信
 入会年月日 平成19年8月8日



の ざわ けん いち
野澤 謙一
 (氏家RC)
 (有)野沢設備工業
 代表取締役
 入会年月日 平成19年7月12日

 「人生を楽しく」そうありたいと思っています。



謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。



たき た きよし
滝 田 潔
(宇都宮西RC)

物故 平成19年8月3日

■西クラブの主な役職

1987年 7月1日入会
1990年～91年 理事・青少年委員長
1992年～93年 副幹事
1993年～94年 幹事(飯村年度)
1994年～95年 ローター情報委員長
1995年～96年 理事・社会奉仕委員長
1996年～97年 副SAA
1997年～98年 理事
1998年～99年 会長エレクト
1999年～00年 会長

2001年～02年 理事・社会奉仕委員長
2002年～03年 理事・ロータリー情報委員長
2003年～04年 副SAA
2005年～06年 会員選考委員長

■地区委員

1997年～98年 地区米山記念
1998年～99年 奨学会委員
2001年～02年 地区国際奉仕委員長
2002年～03年 地区国際奉仕委員長
2004年～05年 ローターの友地区委員

文庫通信 239号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆ロータリーの課題☆

- ◎「パネルディスカッション クラブ活性化」 上條優雄(コーディネーター) 2007 9P (D.2790地区大会)
- ◎「ロータリーと私」 佐原 元 2007 8P (D.2800地区大会)
- ◎「時間に愛を込め、仕事に愛を込めることを」 深川純一 2006 10P (D.2580地区大会)
- ◎「社会奉仕について」 野崎元治 2006 11P (D.2740地区協議会)
- ◎「CLPの一考察」 成川守彦 2007 10P (D.2640月信)
- ◎「CLP研修委員会の報告」 三木 靖 2007 2P (D.2730月信)
- ◎「参考!! CLPアンケート」 2007 2P (D.2830月信)
- ◎「危機管理委員会設置の目的、経緯・内容」 落合雅雄 2007 5P (D.2550月信)
- ◎「危機管理委員会設置の目的、経緯及び内容等について」 本山新三 2007 4P (D.2680月信)
[上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)]
- ◎「ロータリーとは?—ロータリアンであることの意義」 成川守彦 宇都宮北R.C. 2007 40P
[申込先:ロータリー文庫]

ロータリー文庫
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日



月	日	曜日	行 事	担 当	場 所
9	2	日	パスト会長の集い	G事務所	宇都宮 宇都宮グランドホテル
	7 8	金 土	第9回ロータリー日韓親善会議		青 森 ホテル青森
	9	日	奉仕プロジェクト委員会研修セミナー	地区奉仕プロジェクト委員会	宇都宮 宇都宮グランドホテル
	16	日	第8回第1ゾーンローターアクト代表者会議		宇都宮 ホテルニューイタヤ
	16 17	日 月	GETS		東 京 高輪PH
	25	月	第2回諮問委員会		宇都宮 東武ホテルグランデ
10	6	土	第13回地区親善野球大会前夜祭		大田原 ニュー勝田屋
	7	日	第13回地区親善野球大会		大田原 美原運動公園
	9	火	第6グループIM	栃木西(ホストクラブ)	栃 木 サンプルプラザ栃木
	14	日	一年交換派遣学生(2008年)選考試験	青少年交換委員会	栃 木 サンプルプラザ
	28	日	馬頭小川RC創立35周年記念式典	馬頭小川RC	那珂川町 南平台温泉ホテル
11	2 4	金 日	第31回 青年男女対象ライラセミナー	地区ライラ委員会	鹿 沼 ウエルサンピア栃木
	20	火	財団地域セミナー		東 京 Hグランバシフィックメリディアン
	21 23	水 金	ゾーン研究会		東 京 Hグランバシフィックメリディアン

ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹、育成することにある：

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること；
- 第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること；
- 第3 ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。

The Object of Rotary

The Object of Rotary is to encourage and foster the ideal of service as a basis of worthy enterprise and, in particular, to encourage and foster:

- First. The development of acquaintance as an opportunity for service;
- Second. High ethical standards in business and professions; the recognition of the worthiness of all useful occupations; and the dignifying of each Rotarian's occupation as an opportunity to serve society;
- Third. The application of the ideal of service in each Rotarian's personal, business and community life;
- Fourth. The advancement of international understanding, goodwill, and peace through a world fellowship of business and professional persons united in the ideal of service.

お知らせ

◎塩原ロータリークラブより

例会場・日時変更のお知らせ

9月・10月・11月の各水曜日の例会場を下記の通り変更いたします。

記

■会場／ハニー牧場⇒塩原カントリークラブ (9月26日(水)はホテルニュー塩原)

◎ガバナー事務所より

9月2日開催の『パスト会長の集い』の資料があります。欠席した方で、ご希望の方は事務局へご連絡下さい。

国際ロータリー第2550地区 7月会員増強・出席報告

		7月											
分区	クラブ名	例会数	出席率		会 員 数								
			今 月	平 均	7月1日	今 月	入 会	退 会	通算増	通算減	増 減	内女性 会 員	
第1グループ	大 田 原	4	86.90	86.90	46	48	3	1	3	1	2	3	
	黒 磯	4	99.50	99.50	42	45	4	1	4	1	3	2	
	西 那 須 野	5	99.60	99.60	51	51	0	0	0	0	0	0	
	黒 羽	4	86.00	86.00	20	20	0	0	0	0	0	1	
	那 須	4	86.11	86.11	24	27	3	0	3	0	3	3	
	塩 原	4	72.50	72.50	10	10	0	0	0	0	0	0	
	大 田 原 中 央	5	85.00	85.00	18	20	2	0	2	0	2	0	
第2グループ	鳥 山	4	77.77	77.77	18	18	0	0	0	0	0	1	
	氏 家	4	94.92	94.92	32	34	2	0	2	0	2	0	
	矢 板	5	89.50	89.50	33	33	0	0	0	0	0	5	
	馬 頭 小 川	4	88.63	88.63	22	22	0	0	0	0	0	0	
	高 根 沢	4	89.00	89.00	14	19	5	0	5	0	5	0	
第3Aグループ	宇 都 宮	5	77.60	77.60	92	91	0	1	0	1	-1	0	
	宇 都 宮 西	4	91.15	91.15	61	63	2	0	2	0	2	0	
	宇 都 宮 北	4	85.17	85.17	59	59	0	0	0	0	0	0	
	宇 都 宮 9 0	4	84.52	84.52	40	40	0	0	0	0	0	4	
	宇 都 宮 陽 北	4	74.60	74.60	34	33	0	1	0	1	-1	5	
第3Bグループ	宇 都 宮 東	5	93.52	93.52	101	103	2	0	2	0	2	0	
	宇 都 宮 南	4	78.00	78.00	50	53	3	0	3	0	3	0	
	宇 都 宮 陽 東	4	81.28	81.28	44	44	0	0	0	0	0	1	
	宇 都 宮 陽 南	4	83.75	83.75	20	20	0	0	0	0	0	4	
第4グループ	真 岡	4	87.20	87.20	46	46	0	0	0	0	0	0	
	益 子	3	93.70	93.70	38	38	0	0	0	0	0	0	
	真 岡 西	5	94.67	94.67	47	47	0	0	0	0	0	8	
	し も つ け	4	88.80	88.80	30	30	0	0	0	0	0	8	
第5グループ	小 山	4	92.55	92.55	49	49	0	0	0	0	0	0	
	小 山 南	4	98.00	98.00	20	20	0	0	0	0	0	2	
	小 山 東	4	92.50	92.50	40	40	0	0	0	0	0	0	
	小 山 北	4	81.48	81.48	28	28	0	0	0	0	0	0	
	小 山 中 央	3	72.00	72.00	26	26	0	0	0	0	0	1	
第6グループ	栃 木	4	89.17	89.17	54	53	0	1	0	1	-1	0	
	栃 木 西	5	87.80	87.80	44	44	0	0	0	0	0	2	
	壬 生	4	70.00	70.00	19	19	0	0	0	0	0	2	
	栃 木 南	4	97.00	97.00	33	33	0	0	0	0	0	4	
第7グループ	日 光	3	80.00	80.00	29	29	0	0	0	0	0	3	
	鹿 沼	4	89.25	89.25	71	71	0	0	0	0	0	1	
	今 市	4	91.89	91.89	42	44	2	0	2	0	2	0	
	鹿 沼 東	4	94.60	94.60	46	46	0	0	0	0	0	2	
	粟 野 西 方	4	100.00	100.00	17	17	0	0	0	0	0	1	
	鹿 沼 中 央	5	82.76	82.76	30	30	0	0	0	0	0	1	
	今 市 き ぬ	4	90.83	90.83	30	30	0	0	0	0	0	1	
第8グループ	足 利	4	75.00	75.00	43	43	0	0	0	0	0	0	
	足 利 東	4	68.22	68.22	60	61	1	0	1	0	1	9	
	足 利 西	4	74.98	74.98	15	15	0	0	0	0	0	0	
	足 利 わ た ら せ	4	92.60	92.60	29	29	0	0	0	0	0	0	
第9グループ	佐 野	4	88.60	88.60	57	57	0	0	0	0	0	0	
	葛 生	5	89.70	89.70	36	39	3	0	3	0	3	0	
	田 沼	4	91.67	91.67	42	42	0	0	0	0	0	0	
	佐 野 東	4	75.00	75.00	23	23	0	0	0	0	0	0	
	岩 舟	5	89.20	89.20	26	26	0	0	0	0	0	1	
5 0 R C			86.48	86.48	1901	1928	32	5	32	5	27	75	